

まわって 手に入れよう! スタンプ ラリー



4つのスタンプが集まったら総合受付またはバス停受付まで!

- 1 人文社会科学部 B棟208・209室
- 2 教育学部 C棟501教室
- 3 総合研究棟 7階703室
- 4 農学部 B棟B306室

※ラリーポイントは16:10まで開設。景品の交換は16:30まで受け付けます。

アンケートにご協力ください

今後の参考のために、以下のアンケートにご協力ください。(□に✓を入れてください) ご協力いただいた方にはもちろん記念品を差し上げます。

1 本日の「静大フェスタ」をどこでお知りになりましたか？

ポスター・チラシ 新聞 テレビ
 県民だより 知人・友人から聞いて 静岡大学のウェブサイトを見て その他 ()

2 本日、印象に残った内容は？ (いくつでもかまいません)

質問は以上です。よろしければ、以下にもご回答ください。

◆あなたは？

男性 女性
 小学生 中学生 高校生 その他の学生
 会社員 自営業 主婦 公務員 その他

◆シャトルバスや構内巡回バスをご利用になりましたか？

シャトルバスを利用した 構内巡回バスを利用した

◆本日は、どこから来られましたか？

静岡市葵区 静岡市駿河区 静岡市清水区 静岡県（静岡市以外）の市町村
 静岡県外（よろしければ県名をお知らせください）

◆本日のイベントのご感想、静岡大学のイメージ、静岡大学に期待すること等々なんでも結構です。右記にご意見をお寄せください。

ご協力ありがとうございました。

静大フェスタ



公開講座
 難題講座
 シンポジウム
 研究室訪問
 ちやこん歌謡・本線

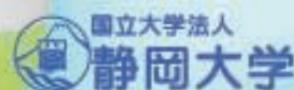
などなど内容盛り沢山!
 第2回

キャンパスフェスタ in 静岡

2012年11月17日
 10:00 ~ 16:00
 18日

開催場所：静岡大学 静岡キャンパス

【同時開催】 秋季オープンキャンパス 11/17 ・ 第63回 静大祭 11/16~18



静大フェスタ

第2回 キャンパスフェスタ in 静岡



同時開催

第63回 静大祭
11/16(金)17(土)18(日) いずれも 10:00~20:00

第63回 農学祭
11/16(金)17(土)18(日) 16日/12:00~21:00
17日/10:00~21:00
18日/10:00~17:00

秋季オープンキャンパス
11/17(土) 13:00~16:00
※12:30から人文社会科学部A棟入口で受付開始

人文社会科学部



ようこそ
静大フェスタへ
さまざまな
イベント
もりだくさん

移動には
構内巡回バス
が便利です

11月17・18日
バス時刻表



静岡大学構内巡回バス【無料】

イベント両日は、静岡大学構内の巡回バスを運行いたします。(9:55~16:15まで随時運行いたします)

シャトルバス停留所→メインステージ裏→教育学部B棟下→人文社会科学部

シャトルバス停	メインステージ裏	教育学部B棟下	人文社会科学部	人文社会科学部	教育学部B棟下	メインステージ裏	シャトルバス停
9:55	9:58	10:00	10:03	10:05	10:08	10:10	10:13
10:15	10:18	10:20	10:23	10:25	10:28	10:30	10:33
10:35	10:38	10:40	10:43	10:45	10:48	10:50	10:53
10:55	10:58	11:00	11:03	11:05	11:08	11:10	11:13
11:15	11:18	11:20	11:23	11:25	11:28	11:30	11:33
11:35	11:38	11:40	11:43	11:45	11:48	11:50	11:53
11:55	11:58	12:00	12:03	12:05	12:08	12:10	12:13
12:15	12:18	12:20	12:23	12:25	12:28	12:30	12:33
12:35	12:38	12:40	12:43	12:45	12:48	12:50	12:53
12:55	12:58	13:00	13:03	13:05	13:08	13:10	13:13
13:15	13:18	13:20	13:23	13:25	13:28	13:30	13:33
13:35	13:38	13:40	13:43	13:45	13:48	13:50	13:53
13:55	13:58	14:00	14:03	14:05	14:08	14:10	14:13
14:15	14:18	14:20	14:23	14:25	14:28	14:30	14:33
14:35	14:38	14:40	14:43	14:45	14:48	14:50	14:53
14:55	14:58	15:00	15:03	15:05	15:08	15:10	15:13
15:15	15:18	15:20	15:23	15:25	15:28	15:30	15:33
15:35	15:38	15:40	15:43	15:45	15:48	15:50	15:53
15:55	15:58	16:00	16:03	16:05	16:08	16:10	16:13
16:15	16:18	16:20	16:23	16:25	16:28	16:30	16:33



JR東静岡駅(南口) ↔ 静岡大学間 シャトルバス【無料】

イベント両日は、東静岡駅南口より臨時のシャトルバスを運行いたします。

【行】 JR東静岡駅(南口) → 静岡大学

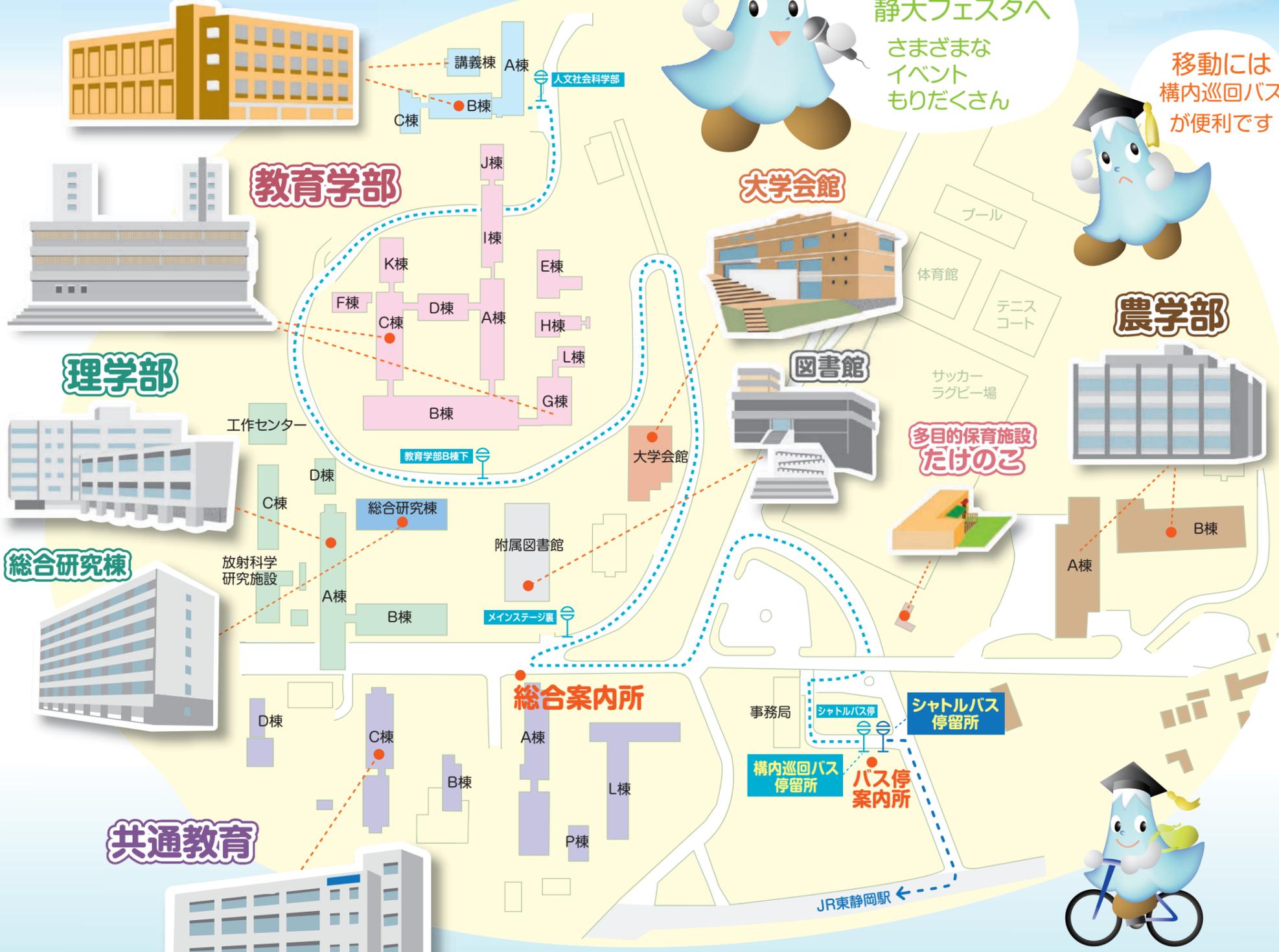
9:30~15:30まで
随時30分間隔で運行します
※当日の交通状況等により
時間が変更となる場合が
あります。予めご了承ください。

発	着
9:30	9:50
10:00	10:20
10:30	10:50
11:00	11:20
11:30	11:50
12:00	12:20
12:30	12:50
13:00	13:20
13:30	13:50
14:00	14:20
14:30	14:50
15:00	15:20
15:30	15:50

【帰】 静岡大学 → JR東静岡駅(南口)

10:00~16:30まで
随時30分間隔で運行します
※当日の交通状況等により
時間が変更となる場合が
あります。予めご了承ください。

発	着
10:00	10:20
10:30	10:50
11:00	11:20
11:30	11:50
12:00	12:20
12:30	12:50
13:00	13:20
13:30	13:50
14:00	14:20
14:30	14:50
15:00	15:20
15:30	15:50
16:00	16:20
16:30	16:50



●施設内には一部、関係者以外の立ち入りが制限されている箇所があります。施設内の張り紙、看板、見学順路の指示に従っていただきますようご了承ください。

イベント一覧



人文社会科学部

シンポジウム

人文B棟401教室
11月17日(土) 13:30~16:00
「大学で“映画を学ぶ/映画で学ぶ”」
 パネリスト：中条省平(学習院大学)
 基野尚志(早稲田大学)
 スティーヴ・コルベイ(静岡大学)
 司会・コーディネーター：花方寿行(静岡大学)

人文大講義室
11月18日(日) 13:00~16:00
「3.11後の原発と地域の未来」
 基調講演：清水修二(福島大学)
 長谷川公一(東北大学)
 調査報告：平岡義和(静岡大学)
 太田隆之(静岡大学)
 司会：日詰一幸(静岡大学)

常設展示

人文A棟玄関
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
旧制静岡高等学校関係展示

スタンプラリー
静大でシズオカを知る!
人文B棟208・209室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
静岡の文化
 (言語文化学科のフィールドワーク)

教育学部



まなびの塔~ET2012

教育D棟2F→広場
11月17日(土)・18日(日) 15:00~15:15
お菓子まき

教育C棟2F-6F 階段・踊り場・廊下
11月17日(土) 13:00~16:00
18日(日) 10:00~16:00
階段美術館

感性のフロア
教育C棟401
11月17日(土) 13:00~16:00
18日(日) 10:00~16:00
 ▶静大はてなをさがそう
 ▶実感!芸術の魅力

元気のフロア
教育C棟301
11月17日(土) 13:00~16:00
18日(日) 10:00~16:00
 ▶理科教材で遊ぼう
 ▶自分の体を観察しよう

11月17日(土) 13:30~14:30
18日(日) 13:30~14:30
女子相撲チャンピオンに弟子入り

憩いのフロア
教育C棟601
11月17日(土) 13:00~16:00
18日(日) 10:00~16:00
 ▶アンビエント・ミュージックコーナー
 ▶静大今昔物語

創造のフロア
教育C棟501
11月17日(土) 13:00~16:00
18日(日) 10:00~16:00
 ▶しずっぴーを描いてみよう
 ▶つくってあそんでたのしもう!

11月17日(土)・18日(日) 14:00~ ※雨天中止
大臭会!スウェーデンの缶詰
シュールトレーニング体験

シンポジウム
教育C棟104教室
11月17日(土) 13:00~16:30
「ことばを学ぶ」ってどういうこと?
 第2言語習得論を外国語学習に活用する
 国際交流センター主催
 パネリスト：大関浩美(麗澤大学)
 白畑知彦(静岡大学)

スタンプラリー
静大でシズオカを知る!
教育C棟501教室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
さわってみよう
アフリカツメガエル

講演会

理学部A棟玄関で受付
11月18日(日) 13:00~16:00
静岡サイエンススクール2012
第2回サイエンススペシャルレクチャー
◎第2回キャリアデザインワークショップ

理学部A棟2階大会議室
11月17日(土) 14:00~
科学講演会「人工地震で地下を見る
一東海地震でいま何が起きようとしているのか」
 理学部同窓会主催
 講師：生田領野(地球科学科)

おもしろ実験・体験

理学部A棟玄関で受付
11月17日(土) 13:00~16:00
静岡サイエンススクール2012
第2回プレ・サイエンスワークショップ

理学部A棟2階小会議室
11月17日(土) 10:00~16:00
数学パズル 2012年度 静大祭編

理学部A棟523学生実験室
11月17日(土)・18日(日) 13:00~16:00
人工雷を体験してみよう(雷の性質)

理学部



理学部A棟205室
11月17日(土) 10:00~16:00
放射線を見てみよう

総合研究棟7階703室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
静岡における津波と防災林

スタンプラリー
静大でシズオカを知る!
総合研究棟7階703室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
富士山：世界遺産登録への道

企画展

キャンパスミュージアム実習室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
写真でたどる旧制静岡高等学校のあゆみ

附属図書館ギャラリー/ハーベストルーム
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
附属図書館学生モニター活動紹介

体力測定等

あなたの自立体力をためてみよう!
【体力測定】 11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
【ミニ講演会】 11月17日(土) 11:00~11:30・18日(日) 13:30~14:00

多目的
保育施設
たけのこ

どなたでも参加できます



各ページには詳しい内容も記載されています。
ぜひ参考にしてください。



農学部



学生研究発表会

農学部A棟1階大会議室
11月17日(土) 14:00~16:00
農学研究科1年生による
ポスター発表

講義と闘茶

農学部A棟1階大会議室
11月18日(日) 10:30~12:00
13:30~15:00
緑茶戦国時代 静岡の乱
~御主、真のお茶を煎じておるか?~
 講師：一家崇志 先生
 闘茶：お茶インストラクター、学生

公開授業

農学部B棟210室
11月17日(土) 13:00~13:50
酸性土壌ストレスが植物生育に
与えるインパクト
 講師：一家崇志 先生
11月18日(日) 11:30~12:20
データに基づくサイエンス農業を目指して
(トマトを理屈で栽培する)
 講師：糠谷 明 先生
11月18日(日) 13:00~13:50
自然と人間を考える
 講師：藤本征司 先生

研究室訪問

農学部A棟337室
11月17日(土) 10:00~16:00
植物遺伝育種：遺伝子不思議発見!
~みかんのタネあかし~ (共生バイオ)

農学部A棟709室
11月17日(土) 10:00~16:00
環境微生物学研究室：
土壌微生物の観察

農学部A棟302室
11月17日(土) 10:00~16:00
応用昆虫学研究室：虫の世界

農学部A棟G30室
11月17日(土) 10:00~16:00
応用微生物学研究室：すごいぞ放線菌!
安全安心な微生物農業資材の開発
 (応用生物化学)

農学部A棟204室
11月18日(日) 10:00~16:00
植物病理学：病気のしくみ
植物と微生物の攻防? (共生バイオ)

農学部温室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
野菜園芸学：
土はなくても野菜は育つ (共生バイオ)

農学部A棟305室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
生態学研究室：農地の生物多様性、
雑草・害虫の生態と防除 (共生バイオ)

農学部A棟530室
11月17日(土) 12:00~16:00
18日(日) 10:00~15:00
森林生物化学研究室：
森のしくみを化学する (環境森林)

農学部A棟510室
11月17日(土) 12:00~16:00
18日(日) 10:00~15:00
森林防災工学研究室：
大谷崩の土石流 (環境森林)

農学部A棟406室
11月17日(土) 12:00~16:00
18日(日) 10:00~15:00
木質バイオマス利用学研究室：
環境にやさしい木質材料 (環境森林)

農学部A棟702室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
天然物有機化学研究室：植物をあ
やつる分子をつくる (応用生物化学)

農学部A棟233室
11月17日(土) 12:00~16:00
18日(日) 10:00~16:00
細胞生物学研究室：ウズラの受精と
発生を見てみよう (応用生物化学)

農学部A棟240室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
動物生理学：生殖細胞に語りかける
不思議なホルモン (応用生物化学)

農学部A棟706室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
植物機能生理学：お茶の世界を
化学する! (応用生物化学)

おもしろ実験・体験

農学部B棟B306室
11月17日(土) 10:00~16:00
バナナを美味しく食べる
(ポストハーベスト研究室)

農学部A棟A537室
11月17日(土) 10:00~16:00
誰でもできる! プログラミング入門
(分子進化・情報生物学研究室)

農学部B棟B310室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
手漉き和紙教室
(バイオマス・水環境科学研究室)

農学部B棟B317室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
▶マウスと遊ぼう! (細胞生物学研究室)
▶光るカイコとナノ粒子 (生物工学研究室)

▶木工教室 (高分子複合材料科学研究室)

農学部A棟A110室及び野外
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
「大学の森」探検隊 (森林学研究室)

スタンプラリー
静大でシズオカを知る!
農学部B棟B306室
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
静岡の特産のわさびとみかん
~見よう、触ろう、感じよう~

共通教育

おもしろ実験・体験

共通教育C棟002室
11月17日(土) 13:00~16:00
光と分子~光吸収と発光のしくみ~

共通教育C棟308-2室
11月17日(土) 10:00~16:00
顕微鏡のなかの小さな地球：
とても綺麗な岩石や鉱物の世界

共通教育C棟511
11月17日(土) 10:00~16:00
植物の細胞を観察しよう!

11月17日(土) 10:00~16:00
ガラス細工を体験しよう!
(トンボ玉の作製)

パネル展示

学生会館2階UHラウンジ
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
**卓越研究者/
超領域研究推進本部パネル展示**

常設展示

学生会館1階
11月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
防災総合センター (活動紹介)

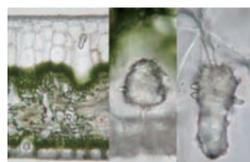
人形劇 (防災)

学生会館1階ロビー
11月17日(土) 13:00~14:00
こぶたちゃんとうんこオオカミ
人形劇回わにこ

11月18日(日) 11:00~12:00
13:00~14:00
3匹のこぶたちゃんとうんこオオカミ
防災人形劇回ボランティアわにこ

植物の細胞を観察しよう!

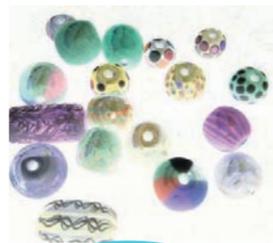
いろいろな植物の細胞を顕微鏡で観察し、普段見ることのない、美しい結晶や細胞構造を観察する実験教室を開催。細胞やその中にある核や染色体を観察し、細胞そのものについての理解を目的としています。また、身近な植物材料を用いて細胞内の色素体や結晶を観察したり、様々な染色を行い細胞の構造をより詳しく調べたりします。



時間 / 10:00~16:00
場所 / 共通教育C棟511

ガラス細工を体験しよう!

日常生活の中でたくさん使われているガラスですが・・・ガラスって何でしょう？石、宝石・・・？そんなガラスの不思議を「トンボ玉」というガラス細工を通して解き明かしていきます。あなたの宝物に出会えると良いですね。



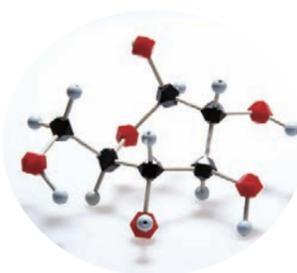
対象 / 中学生以上
※ガスバーナーを使用するため

時間 / 10:00~16:00
場所 / 共通教育C棟511



光と分子 ~光吸収と発光のしくみ~

いろいろな蛍光色素を実際に光らせてみて、分子が発光するメカニズムについて学んでみましょう。たった1個の分子を光で観測する最先端の手法と装置についても紹介します。



時間 / 13:00~16:00
場所 / 共通教育C棟002室

放射線を見てみよう!

放射線は、目に見えないし、音もしないし、臭いや味もしないし、触っても感じることができません。でも、みなさんの身の回りにはたくさんの放射線が常に飛び交っています。そんな放射線を「霧箱」を作って観察してみましょう。

正しく放射線を知ろう!



時間 / 10:00~16:00
場所 / 理学部A棟205室

数学パズル 2012年度 静大祭編

数学(算数)のパズル(問題)をその場で解いてもらうという企画です。子供から大人まで楽しめる問題を用意しておりますので、数学が得意な人も苦手な人も一度挑戦してみませんか?



時間 / 10:00~16:00
場所 / 理学部A棟2階小会議室

バナナを美味しく食べる

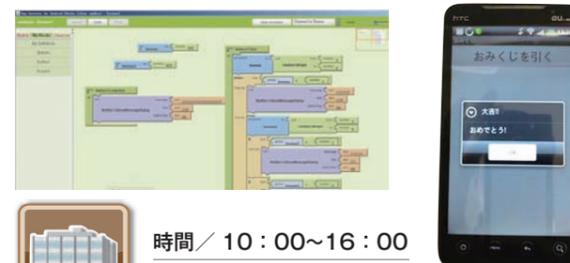
私たちが通常よく食べているバナナは「キャベンディッシュ」という品種で、ほとんどフィリピンから輸入されています。バナナはリンゴやトマトと同様に、植物ホルモンのエチレンが追熟に関わるタイプの代表的な果実であり、収穫から消費までの取り扱いには、果実の追熟についての知識が必要となります。今回は「キャベンディッシュ」以外にも多様なバナナの品種がありますので、これらの紹介や試食と共に、バナナの生産から消費までの流れや果実の追熟についての理解も深めていただければと思います。



時間 / 13:00~16:00
場所 / 農学部B棟B306室

誰でもできる!プログラミング入門 (分子進化・情報生物学研究室)

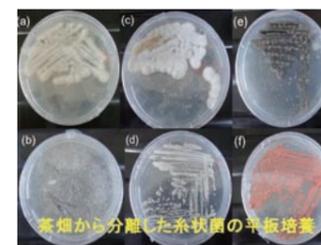
当研究室では簡単なプログラミングを体験して頂けるよう、「誰でもできる!プログラミング入門」を企画しました。最近普及してきたスマートフォン(アンドロイド)向けのおみくじアプリ作成のデモンストレーションと解説を行います。



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟A537室

環境微生物学研究室: 土壌微生物の観察

私達が何気なく踏んでいる土の中には、目に見えないけれど大事なはたらきをしている多種多様な微生物がすんでいます。顕微鏡を使ったり、培養したりすることで、その姿を観察してみましょう。



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟709室

遺伝子不思議発見! ~みかんのタネあかし~

みかんの種は少し変わっています。たとえば、オレンジの種子から種皮を剥いてみると、たくさんの胚が詰まっています。これらの胚は胚珠の周囲にある「珠心」から発達した母親と同一の遺伝子型を持つクローンです。カンキツの珠心では、胚を形成するという不思議な遺伝子が作用します。珠心からは細胞塊のまま何年間も増え続けることができる「カルス」ができ、培養条件を変えるといつでも胚に育てることができますので、遺伝子組み換えなどバイオテクノロジーの基礎になっています。胚や培養を観察してみましょう。そして、珠心胚の形成を制御する遺伝子領域のDNAを見てみましょう。



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟337室

応用昆虫学研究室: 虫の世界

生き物と生き物の相互関係 昆虫について幅広い研究を行っています。とくに、昆虫とその天敵(寄生バチ、微生物)の相互関係を研究テーマとしています。「食べる」、「食べられる」の関係には面白い現象が満載されていますよ。



葉の中で寄生バチ(左)が害虫(右)を食べているところ 寄生バチの成虫(体長3mm) カビに感染したモンシロチョウの蛹を食べているところ

時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟302室

酸性土壌ストレスが植物生育に与えるインパクト

世界の耕作可能陸地面積の約40%を占める酸性土壌(pHが5以下の土壌)では、作物の生育が著しく阻害されます。そのため、酸性土壌に強い作物を作出することが、食料や生産適地の拡大といった世界規模での農林業に大きく役立ちます。現在では、国内外を問わず多くの研究が活発に行われています。本公開授業では、酸性土壌のストレスがどういったものなのか? その酸性土壌ストレスに強い作物を作るためにはどうしたらいいのか? 等についてわかりやすく解説したいと思います。

講師: 一家崇志 先生



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟630室

すごいぞ放線菌! 安全安心な微生物農業資材の開発

植物病害の多くはカビにより引き起こされており、現在その防除には化学農薬が使用されている。森林土壌、完熟堆肥や植物の根圏には放線菌が多く生息し、カビと拮抗し、その生育を抑制するものも多い。食品の安全・安心の観点から、化学農薬の大量の使用は望ましくないため、放線菌を用いた農業資材が農薬の使用量を減少させることから、その開発が期待されている。当研究室において、イチゴ炭疽病に有効な放線菌を用いた機能性堆肥の開発を成功例として示し、根圏および内生放線菌を用いた農業資材開発の可能性を紹介する。さらに、ポット試験やイチゴ農家の圃場における実施例とその効果をパネルで紹介する。



機能性堆肥を用いたバイオコントロール(イチゴ炭疽病)

時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟630室

「ことばを学ぶ」ってどういうこと？

第2言語習得論を外国語学習に活用する

第2言語習得論の研究成果を外国語学習にどのように活用するかをテーマに、学内外の研究者を招き、講演を行います。その後、参加者との議論を通し、効果的な外国語学習のあり方を考えます。

13:15	「第2言語習得論から見た英語学習法」 白畑 知彦 (静岡大学教育学部教授)
14:15	「第2言語習得論を活用した日本語教育」 大関 浩美 (麗澤大学准教授)

時間 / 13:00~16:30
場所 / 教育G棟104教室

～大学で“映画を学ぶ／映画で学ぶ”～

パネリスト：
中条 省平 (学習院大学)
基野 尚志 (早稲田大学)
スティーヴ・コルベイ (静岡大学)

司会およびコーディネーター：
花方 寿行 (静岡大学)

映画好きならぜひお越しください

時間 / 13:30~16:00
場所 / 人文B棟401教室

農学研究科1年生によるポスター発表

農学部での研究成果を学外の皆様に発表する研究発表会を実施します。発表は大学院1年生がポスター形式で行います。発表数は20題です。

多くの方のご来場をお待ちしています

静岡大学農学部 学生研究発表会
14:00~15:45 学生研究発表会
16:00~17:30 農学部学生懇話会

時間 / 14:00~16:00
場所 / 農学部A棟1階大会議室

防災人形劇 こぶたちゃんと変身オオカミ

地震や津波から身を守るにはどうしたらいいのか楽しく学べると好評のオリジナル演目です。もともになっているのは「3匹のこぶた」。4~5歳のお子様から年齢問わずご家族皆様でご覧いただけます。いざというとき、ご家族・ご友人と助け合い、命を守る為にはどうしたらいいのか、考えていただく良い機会にしてください。

劇団：人形劇団わにこ

時間 / 13:00~14:00
場所 / 大学会館1階ロビー

植物病理学：病気のしくみー植物と微生物の攻防？

植物も動物と同じくウイルスや細菌、菌類などの微生物に感染し、病気になります。私たちの研究室では、主に細菌病を主な研究材料として、病気の起きる仕組みを調べています。例えば、カンキツかきよう病は、病原細菌の感染によりカンキツの葉や果実に淡褐色の“かさぶた”のような病斑を作ります(図1)。この病斑は病原細菌が作り出す特定のタンパク質が原因であることがわかりました。そこで、このタンパク質の機能と、植物細胞への作用を解析しています。また、多くの野菜を腐らせる軟腐病菌は、植物の細胞壁を分解する酵素を作り出し、分解物を栄養としています(図2)。病原菌に攻撃されてばかりのようにみえる植物ですが、実は病原菌を認識して抵抗する性質を備えています。例えば、病原菌が侵入した部分を速やかに壊死させる細胞死は、病気の蔓延を防ごうとする植物の抵抗性のひとつです(図3)。このように、植物の病気とは病原体の病原性と植物の抵抗力の関係に基づいて起きていることから、両者の特性と関係について詳しく調べ、病気を防ぐ方法を考えることが研究の大きな目標です。





時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟204室

データに基づくサイエンス農業を目指して (トマトを理屈で作る)

「農業というのは、お百姓さんが汗水たらして、朝から晩まで日曜日もなく働きつめて、経験と勘による作業である」という認識が、程度の差こそあれ皆さんの中に無いでしょうか？ 農学部で学んでも、作物の栽培は農家に敵わない、という認識もまた然りです。農業とは何かを単純に考えると、作物の収量を増大させることです。これを実現させるためには、光合成をいかに効率よく行わせるかに尽きます。私の研究は、養液栽培による野菜の施設栽培です。養液栽培とは、土を使わないで肥料分を水に溶かした「培養液」を与えることにより、作物を栽培する方法です。ビニールハウスなどを使った施設栽培では、作物地上部の環境制御が可能です。温度を適正に保ち、光を十分に与え、二酸化炭素濃度を高めれば、光合成を最大にできることは誰でも知っています。養液栽培では地下部の制御が可能で、与えた肥料成分や水の量を生育ステージ別に記録し、管理することが土耕よりも容易にできます。これらの数値をデータとして蓄積し、どのような条件が作物の収量を最大にするかを管理するのが、サイエンス農業です。誤解を招くといけないので、一言付け加えるとサイエンス農業であっても、栽培をするためには毎日頃の作物の観察は必須で、栽培するのはあくまで人間であり、機械ではありません。今回の講義では、トマトの極少量培地栽培(Dトレイ栽培)による企業化を目指して、大学発ベンチャー企業(株)静岡アグリビジネス研究所を立ち上げた実例を紹介いたします。

講師：糠谷 明先生

時間 / 11:30~12:20
場所 / 農学部B棟210室



Dトレイ栽培のトマト。根量に注目。

スタンプラリー企画 『静大でシズオカを知る！』

シズオカって知ってるつもりで実は知らないことだらけ。静岡県民にとって未知なるシズオカの良さ。静岡大学はその宝庫なのです。今年は各学部から1つずつ新しいシズオカを紹介します。是非、全て巡って体験してください。

静岡の文化



静岡の人も知らない静岡、目立たないけれど残したい静岡の様々な文化を、言語文化学科の1年生たちと尋ね、調べ、発表してきた「静岡の文化」。7年間の成果から、選りすぐりのお宝と写真を展示します。突然トークイベントも発生するかも！地域の人たちとふれあい、発見するフィールドワークの楽しさを実感してください。静岡と言えばオルゴールって、知ってました？

富士山：世界遺産登録への道

富士山は日本人のシンボリックな存在です。現在、世界文化遺産として登録されるための審査結果を待っているところです。それでは世界文化遺産として、どのような特色が富士山にはあるのでしょうか。このことについて、パネルを皆さんとみながら再確認して、富士山の将来像を考えましょう。

さわってみようアフリカツメガエル

アフリカツメガエルは世界の様々な実験現場で活躍しているモデル実験生物です。陸地を必要とせず、生き餌でなくても貪欲に食し、水をいれた水槽だけで長く飼育することができます。22℃前後の条件を保つだけで、季節を選ばずに大量に卵を得ることもでき、発生生物学の世界的スーパースターとも言える生物です。実は、このカエル、元はと言うと静岡県にて坂口章さん(現在89)が大量繁殖に成功し、日本国内はもちろん世界中に広まっていった経緯があります。もちろん静岡大学には、このカエルを用いる研究室がいくつかあります。今回は、教育学部において飼育されているアフリカツメガエル(過去10世代以上にわたって静岡県生まれのもの)に生で触れただけ、静岡県が誇るべき科学的な貢献をしっかりと感じてくださいます。

静岡の特産のわさびとみかん～見よう、触ろう、感じとろう～

「わが国の伝統的な香辛料で、静岡特産のワサビ。日本食が海外で認められるとともにwasabiの人気も高まっています。ワサビはどのような植物なのでしょうか？ 辛味はどのように発生するのでしょうか？ 知っているようで知らないワサビの科学を、ワサビの実物とともに学んでみませんか。」

「ミかんは静岡を代表する作物であり、その色は静岡県のシンボルカラーになっています。「青島温州」は静岡で生まれた晩生のミカン品種であり、糖度が高く高品質です。」

3.11後の原発と地域の未来

今年は、原子力発電所をめぐる社会、経済の問題に長年取り組んでこられたお二人の講師をお迎えして、「3.11後の原発と地域の未来」と題したシンポジウムを開催することにしました。シンポジウムでは、静岡県民が浜岡原発についてどのように考えているのか、また静岡やその周辺ではどのような再生可能エネルギーの取り組みが見られるか、という2つの調査について簡単な報告を行いたい。そして、それを踏まえて、お二人に原発と静岡地域の未来について語っていただくこととした。

基調講演：清水 修二 (福島大学) 調査報告：平岡 義和 (静岡大学)
長谷川 公一 (東北大学) 太田 隆之 (静岡大学)

司会：日詰 一幸 (静岡大学)



時間 / 13:00~16:00
場所 / 人文大講義室



緑茶戦国時代 静岡の乱 ~御主、真のお茶を煎じておるか?~

今回は静岡県の農産業としても静岡大学農学部としても重要な「お茶」をテーマにしました。お茶の世界を多くの皆さまに分かりやすく、そして楽しく頂くために、参加型の「闘茶(利き茶)」を開催します。少しでも多くの皆様に参加していただき、静岡のお茶と静岡大学農学部をより身近に感じていただきたいと思います。静岡茶は一概ではなく、それぞれの生産地区(例えば掛川茶、牧之原茶、本山茶など)で非常に豊かな個性をもっているのですが、あまり知られておりません。そこで今回は、各静岡茶産地の個性をよりわかりやすく身近に感じて頂けるように、各地域の個性的な茶産地を戦国大名に、静岡県内を戦場にそれぞれならい、戦国時代風へとアレンジした闘茶会を開催します!

講師：一家崇志先生 闘茶：JA おおいがわ青壮年部金谷地区会、学生



時間 / 10:30~12:00
13:30~15:00
場所 / 農学部A棟1階大会議室



防災人形劇 3匹のこぶたちゃんと変身オオカミ

地震や津波から身を守るにはどうしたらいいのか楽しく学べると好評のオリジナル演目です。もともとなっているのは「3匹のこぶた」。4~5歳のお子様から年齢問わずご家族皆様でご覧いただけます。いざというとき、ご家族・ご友人と助け合い、命を守る為にはどうしたらいいのか、考えていただく良い機会にしてください。

公演は2回実施となっております。ぜひ、皆様お誘い合わせの上、ご来場ください。

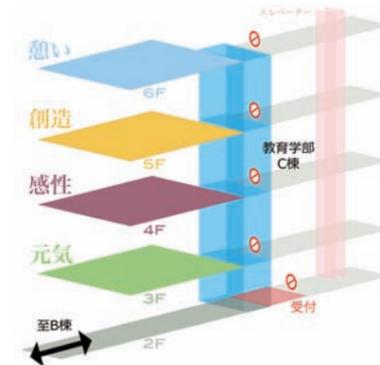
劇団：防災人形劇団ボランティアわにこ



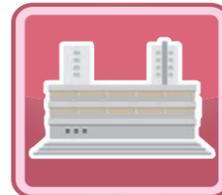
時間 / 11:00~12:00
13:00~14:00
場所 / 学生会館1階ロビー



まなびの塔 Edu Tower 2012



新しく制定された学習指導要領では「生きる力」の育成が第一に掲げられています。教育学部の企画では、教育学部C棟それぞれの階に、生きる力に通じるテーマを設け、それに相応しい内容の展示・催しを開催し、各階に大人だけではなく、たくさんの子供に楽しんでいただけるコーナーを設置してお待ちしています。



6F 憩いのフロア C棟601

アンビエント・ミュージックコーナー 17日 13:00~16:00 18日 10:00~16:00
コンピューターで虫や鳥の鳴き声を取り込んで制作した音楽を流します。作曲者の紹介や曲解説なども。

静大今昔物語 17日 13:00~16:00 18日 10:00~16:00

10年前、20年前、30年前の写真と同窓会誌等から抜粋、今現在の同じ場所の写真や当時起こった大きな出来事の記事を併せて展示します。

5F 創造のフロア C棟501

しずッピーを描いてみよう 17日 13:00~16:00 18日 10:00~16:00
子供たちのお絵かきコーナー。できた絵はタワーロードに自由に貼付けよう!

つくってあそんでたのしもう! 17日 13:00~16:00 18日 10:00~16:00
子供達がじっくりと自由に創作活動ができる空間で、木を用いた玩具や、紙飛行機を作ろう!

さわってみようアフリカツメガエル 17日 13:00~16:00 18日 10:00~16:00
大小様々なアフリカツメガエルとアカハライモリに触れあえるコーナー

大臭会! スウェーデンの缶詰シュールストレミング体験 17日 14:00 18日 14:00 (荒天中止)
希望者はC501に14時までに集合。屋上で切り分けて、参加者に食べてもらいます。

4F 感性のフロア C棟401

静大はてなをさがそう 17日 13:00~16:00 18日 10:00~16:00
社会科教育専修の学生が作成したポスターを展示。

実感! 芸術の魅力 17日 13:00~16:00 18日 10:00~16:00
絵画・書道等の芸術作品を展示。

3F 元気のフロア C棟301

理科教材で遊ぼう 17日 13:00~16:00 18日 10:00~16:00
色々な理科教材に触れて、遊びの中で科学を楽しもう。

女子相撲チャンピオンに弟子入り 17日 13:30~14:30 18日 13:30~14:30
学生チャンピオンの指導の下で、しこの踏み方、ストレッチの仕方などを学び、心身共に強くなる。

自分の体を観察しよう 17日 13:00~16:00 18日 10:00~16:00
機材を用いて、身体や筋力等を測定します。

2F ~ 6F 階段・踊り場・廊下

階段美術館 17日 13:00~16:00 18日 10:00~16:00
階段、踊り場、廊下に美術を専攻する学生の絵画やイラストを展示。

教育学部中庭

お菓子まき 17日 15:00~15:15 18日 15:00~15:15
静大のD棟の2F教室より広場に向けてお菓子を投げます。

人工雷を体験してみよう (雷の性質)

地球大気において、太陽エネルギーの力により、雲が帯電して、ひんぱんに雷放電が起きております。ときどき人への落雷被害、建物や山の火災、飛行機の損傷が起きております。そのカミナリのミニチュアを簡単に作る事ができます。ここでは、カミナリの性質、落雷対策を体験します。高電圧発生装置で雷を発生させます。雷の落ちる様子や性質を体験できます。1回15分くらいのイベントです。(安全対策に注意します。体験者にはビニール手袋をつけてもらいます。)

短時間で役立つ内容です。

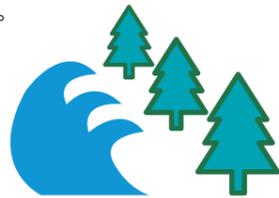


時間 / 13:00~16:00
場所 / 理学部A棟523学生実験室



静岡における津波と防災林

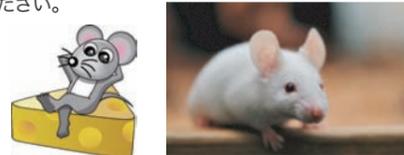
国立公園「陸前高田市の高田松原」は希望の一本松を残してすべて津波の犠牲になってしまいました。静岡県にも多くの海岸に松の砂防林があります。この松林を少しでも津波に強い、照葉樹林に変えるにはどうしたらよいでしょうか。その新しい海岸林について、皆さんとともに将来のために考えましょう。



時間 / 10:00~16:00
場所 / 総合研究棟7階703室

マウスと遊ぼう! (細胞生物学研究室)

マウスは実験動物として最もよく使われている動物です。一般人にとってはミッキーマウスが一番知られたマウスですが、本物のマウスは見たことがないというヒトが多いと思います。そこで、実際に色々な研究に使われているマウスを、見たり、触ったりして、マウスという動物を知ってもらいたいと思います。とてもすばしっこくて頭の良いマウスを選手にして、2メートル競争や迷路を使ったタイムレースもやりますので、ぜひ遊びに来てください。



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部B棟B317室

手漉き和紙教室 (バイオマス・水環境科学研究室)

本教室は今年で28年目を迎えました。原料は色々なものが用いられましたが、主に牛乳パックから再生されたパルプを用いて、はがき大の手抄き紙を作製していただくことを目的として続けてきました。毎回新しい冊子を作成し、紙やバイオマスに関わる小話を入れております。紙抄きを体験していただくとともに、紙にまつ色々な知識を学んで頂ければ光栄です。もちろん紙抄き体験は無料です。当研究室の学生達が丁寧にお教え致します。どうぞB棟310室にお立ち寄り下さい。

できた手抄きハガキはお持ち帰りいただけます



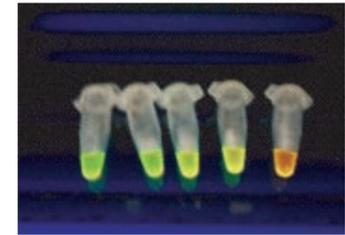
江戸時代の紙抄き (国東治兵衛著: 紙漉重宝記より)



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部B棟B310室

光るカイコとナノ粒子 (生物工学研究室)

皆さん、こんにちは! 朴研究室です。朴研究室ではカイコや昆虫細胞を使って様々な有用タンパク質を作成しています。今回は遺伝子組み換えによって光るカイコを作成しました。遺伝子工学や生物に興味のある方はこの機会にぜひ光るカイコと触れあいに来て下さい! また、ナノテクノロジーと聞くと皆さんはどのようなイメージを持つでしょうか? 朴研究室では、目には見えない「ナノ」サイズの緑、黄、赤色と鮮やかに光る粒子を扱っています。その他に磁性を持つ粒子や金の粒子も扱っています。最先端のナノテクノロジーに興味がある方はぜひ遊びに来て下さい!



不思議な光るカイコを観察しよう



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部B棟B317室

木工教室 (高分子複合材料学研究室)

住宅や家具をはじめ、わたしたちの身の回りの様々な場所に木材や接着剤は使用されています。ここでは接着剤を使ったどんぐり細工やオリジナル貯金箱づくり(変更可)などの簡単な工作や遊びを通して木材接着にじかに触れ、楽しく体験できる場を用意しています。興味のある方はぜひお立ち寄りください!



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部B棟B317室

「大学の森」探検隊 (森林学研究室)

私たちの日本は「森の国」です。だから、どこにでも森があります。山奥はもちろん、街にも、海辺にも、実は家の中、心の中にさえ「森」があります。もちろん、私たち静岡大学にも「森」があり、大学キャンパスの全体が「森」なのです。そんな「大学の森」を一緒に探検しましょう。探検隊員になりたい方は、野外を歩く格好をして、10時10分または14時10分までに、A110室に集合してください。



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟A110室及び野外

土がなくても野菜が育つ (共生バイオ)

土を使わなくても植物が育つことを知っていますか? 植物が育つために土は様々な役割をはたしていますが、その役割に代わる仕組みを利用することにより植物はすくすくと育ちます。そんな技術を応用することにより、手間をかけずにおいしい野菜を生産することができます。野菜園芸学研究室では、トマトとメロンのちょっと変わった実験を紹介します。



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部温室

農地の生物多様性、雑草・害虫の生態と防除 (共生バイオ)

生態学研究室の基本テーマは「農地生態学と保全生態学-農業と保全の両立」です。日本には現在1500種以上の外来植物が定着しています。その中には在来の生態系や農地生態系に大きな影響を及ぼしているものもみられます。そこで本研究室では、外来植物の野生化・分布拡大のメカニズムを解明するために、ヨーロッパ原産の要注意外来生物ネズミムギ(イタリアライグラス)をモデル植物に選び、生態学的、遺伝学的手法により研究を進めています。また、農地における生物多様性は、送粉昆虫(たとえばミツバチ)による作物の受粉や天敵(たとえばクモ類や種子食昆虫)による有害生物(害虫・雑草)の防除など、多くの恵み(生態系サービス)を提供しています。この生態系サービスを評価し、農地における生物多様性を保全するための基礎研究を行っています。



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟305室

森のしくみを化学する (環境森林)

森の中では樹木が生きるために、生体内で様々な営み(化学反応)を行っています。また、樹木ときこの、樹木と昆虫など生物同士が、お互いに助け合ったり(共生)、拒絶したり(防御)するために、酵素や化学物質を出して会話をしています。我々は、このような森のしくみを『化学』という道具を使って解明しようと研究しております。



興味がある方は是非研究室を覗いてみてください



時間 / 17日 12:00~16:00
18日 10:00~15:00
場所 / 農学部A棟530室

大谷崩の土石流 (環境森林)

大谷崩(おおやくずれ)って知っていますか? 日本三大崩れの一つ、安倍川上流の源流域にある大規模崩壊地です。1707年に大崩壊してから、300年以上たった今、森林植生が回復しつつありますが、大谷崩の中で、ときどき土石流が発生しています。森林防災工学研究室では、大谷崩で発生する土石流を長年調査・観測してきましたが、今年初めて、土石流が流れ始める直前のビデオ撮影に成功しました。過去の土石流映像も含めてぜひご覧ください。



時間 / 17日 12:00~16:00
18日 10:00~15:00
場所 / 農学部A棟510室

環境にやさしい木質材料 (環境森林)

「木材を使うことってホントに環境に優しいのかなあ?」「木材を原料にした『木質材料』って一体何だろう?」日本人にとって、木材は大昔から生活の一部としてあらゆる場面で使用されてきました。われわれの身近な存在である「木材」、「木質材料」について、素朴な疑問、質問に何でもお答えします。少しでも興味を持たれた方は、ぜひ足を運んでみてください。



静岡市における木質パネルの耐久性評価



時間 / 17日 12:00~16:00
18日 10:00~15:00
場所 / 農学部A棟406室

植物をあやつる分子をつくる (応用生物化学)

種子が発芽して、芽が伸びて、花が咲いて、種ができる...植物のライフサイクルは植物ホルモンによってコントロールされています。また、雨が降らなくて水が不足したり、寒くて霜が降りたり、虫に食べられたりしても、何とかして植物はその場でじっと我慢して生きていかなければなりません。こうした環境変化に対する耐性の獲得にも植物ホルモンが関係しています。私たちの研究室では、このような植物ホルモンの機能に注目して、それをもっと強くしたり、あるいは逆に弱くしたりする新しい物質を有機合成化学によって作っています。これらの物質は、いままでの農薬(殺虫剤、殺菌剤)とは違って、植物そのもののもつ生命力を活用する新しい農薬として期待されています。



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟702室



日本農業新聞

ウズラの受精と発生を見てみよう! (応用生物化学)

受精・生命の誕生という言葉は、私たち人間にとってはとても神秘的で感動的に感じられるものです。現在では、卵や精子を試験管の中で操作し、簡単に受精卵を作ることができるようになりました。動物の精子は種によって形や大きさがかなり異なっています。ウズラの精子が泳いでいる様子やウズラ胚の発生の様子を顕微鏡で拡大して観察してみましょう。

神秘的な世界を観察しよう



時間 / 17日 12:00~16:00
18日 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟233室

生殖細胞に語りかける 不思議なホルモン (応用生物化学)

わたしたち哺乳類の体は、様々な分化した細胞からできています。この多種多様な細胞のなかで次世代に渡り生命を継承する細胞は生殖細胞だけです。私の研究室では、とくに雄性家畜を対象に生殖細胞に語りかける不思議なホルモンの研究を行っています。実際にどのように語りかけるのか、研究室を訪ねてください。

体の不思議を知ろう!



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟240室

お茶の世界を化学する! (応用生物化学)

私達の研究室では、静岡県の特産品である「お茶」について、植物栄養学・植物生理学的研究を中心に行っています。お茶の世界は深く、まだまだ知られていないことがたくさんあります。是非私達の研究室を訪れて、一緒にお茶の世界について語りましょう! 運がよければ、市場にあまり出回っていない珍しいお茶が飲めるかも...?



時間 / 10:00~16:00
場所 / 農学部A棟706室

写真でたどる 旧制静岡高等学校のあゆみ

今と昔をくらべてみよう



時間 / 13:00~16:00
場所 / キャンパスミュージアム実習室

あなたの自立体力をためてみよう!

超高齢社会の現代、日本の平均寿命は世界最高水準にあります。しかし何の憂いもなく、自分のやりたい身体活動を余裕で行うには健康寿命延伸が重要であり、それには「自立体力」向上が必要です。さらに人間は、特に高齢となるに従って「自立」が主観的幸福感へつながり、生活の質を豊かにします。こうした「自立」を目指し、静岡大学教育学部で開発された「自立体力向上トレーニング」は、高齢者の3か月間トレーニング実施で有用性が確認されています。また日常生活を行う上で必要とされる身体的生活機能評価(WHO)の「自立体力テスト」も、現在では広く認定されています。「体力測定」では、「自立体力トレーニング」の紹介と、今の生活機能がどの程度なのか、を判定できる「自立体力テスト」を行います。高齢者でも簡単に楽しくトライできるトレーニングや測定です。体力測定??!...などと身構えずに、気楽に楽しくご参加ください!!!

教育学部中野美恵子教授によるミニ講演会(17日 11:00~・18日 13:30~)も開催します。



時間 / 10:00~16:00
場所 / 多目的保育施設たけのこ

